

癌化学療法名 がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発胃癌 ペンブロリズマブ(キイトルーダ®)+CapeOX療法

実施部署	外来・入院	1クール日数	21day	未承認
番号	抗がん剤名・略称	1日投与量	投与法	投与日
1	キイトルーダ点滴静注	200mg/kg	div.(点滴静注)	day1
2	オキサリプラチン点滴静注	100mg/m2	div.(点滴静注)	day1
3	ゼローダ錠	1000mg/m2	内服	1-14日間内服、その後7日間休薬
コメント	・治癒不能な進行・再発胃癌 HER2陰性の場合は1次治療から投与可能			
	・インラインフィルター0.2又は0.22 μ mを使用する			
	・投与時間は30分以上かけて			
	・骨髄抑制及び免疫関連有害反応に対するモニタリングにあたり、キイトローダ検査セットを使用する			
	・Pemb中止基準;①G1以上肺炎像②副腎クリーゼ疑い③G3以上皮膚障害神経障害④ASTALT>3、T-Bil>1.5⑤Cre>1.5⑥G2以上下痢⑦自己免疫疾患発症疑い			
	・Cape中止基準;①WBC3000未満②好中球1500未満③血小板10万未満④ASTALT>2.5⑤Cre>1.2⑥発熱CRP上昇PS2以上⑦G2以上の下痢口内炎HFS			
・Pembと化学療法の投与中止は分けて決定する。どちらか継続は容認される。				

投与日	薬剤名	ルート	時間
day1	① 生食 50mL	div	ライン確保
	② キイトルーダ 200mg/body + 生食 50mL	div	30分以上
	③ 生食50mL	フラッシュ	直前と同じ速度で
	③ パロノセトロン+デキサート注6.6mg	div	15分
	③ オキサリプラチン点滴静注 +5%ブドウ糖250mL	div	120分
	③ 5%ブドウ糖50mL	フラッシュ	
day1～14	ゼローダ錠;1日2回朝夕食後 2週間内服、1週間休薬 C法;1.36m2未満1200mg/回、1.36以上1.66m2未満1500mg/回、 1.66以上1.96m2未満1800mg/回、1.96m2以上2100mg/回		